

住民投票求め署名3274人 府球場計画

読売新聞 2013年10月5日

府が亀岡市で計画する球技専用スタジアム建設を巡り、主婦らでつくる市民団体「亀岡みらいづくり隊」は4日、市から府への用地無償提供の是非を問う住民投票条例の制定に向け、直接請求に必要な有権者の50分の1（1485人、9月2日現在）を上回る3274人の署名を市選管に提出した。今後、市選管が有効署名の審査を行い、有効署名数が確定すれば、同団体が栗山正隆市長に本請求。早ければ11月開会予定の市議会定例会に議案が提出される。

事業計画では、市が2014年度中にJR亀岡駅北側の12・8ヘクタールを買収し、府に無償提供する一部区画に府がスタジアムを建設。16年度の完成を見込む。

同団体は市の負担額や、周辺に生息し、環境省レッドリストで絶滅危惧1A類に指定されている淡水魚・アユモドキに及ぼす悪影響など、「デメリットが十分に情報公開されていない」として8月23日から約1か月間、署名活動してきた。